

ゴマノハグサ科

ゴマノハグサ

Scrophularia buergeriana Miq.

兵庫県ランク… EX
環境省ランク… VU

■ 県内分布

神戸市

■ 国内分布

本州(関東南部以西)、九州

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	○ 特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○



■ 特記事項

10年前まで確認されていた阪神の2ヶ所では、ササの繁茂と耕作の放棄によって草原とともに消失した。
2020年版でAランクからEXに変更した。

■ 保護上の留意点

—



写真提供: 小林禧樹

■ 種の概要

やや湿った草原に生える多年草。根の一部は紡錘状に肥大する。茎は直立して高さ90-150cm、4角に角ばる。葉は対生し、長さ1-2cmの柄があり、葉身はやや厚く卵形、長さ6-8cmになり、幅3-4cm、縁に多数のややとがった鋸歯がある。7-8月、茎の先に長さ20-40cmの細長い総状花序を作り、やや密に多くの花をつける。花柄、小花柄は短く腺毛がやや密に生える。小花柄は長さ2-3mm。萼は深く5裂し、裂片は三角状卵形で先はやや鈍い。花冠は黄緑色で長さ6-7mm。